

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成 17 年 4 月 7 日 (2005.4.7)

【公開番号】特開 2003-144707 (P2003-144707A)
 【公開日】平成 15 年 5 月 20 日 (2003.5.20)
 【出願番号】特願 2001-352295 (P2001-352295)
 【国際特許分類第 7 版】

A 6 3 F 7/02

A 6 3 F 13/00

A 6 3 F 13/12

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 0 2 A

A 6 3 F 7/02 3 1 3

A 6 3 F 13/00 N

A 6 3 F 13/12 C

A 6 3 F 13/12 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 4 月 26 日 (2004.4.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技板に設けられ、かつ、それぞれが変動表示され、所定のタイミングで停止表示され得る複数の変動図柄からなる識別情報画像を表示する識別情報画像領域と、演出画像を表示する演出画像領域とからなる画面画像が表示される表示部、及び、
 遊技状況に応じた音を出力するスピーカを備え、
 前記スピーカにより、立体音の効果が生じる音を出力することが可能であり、かつ、前記演出画像領域に、リーチの信頼性及び / 又は大当たりの信頼性を予告する予告キャラクタ画像が表示される遊技機であって、
 前記演出画像領域には、複数の前記予告キャラクタ画像のうちの 1 又は 2 以上の予告キャラクタ画像が表示されるとともに、
 前記 1 又は 2 以上の予告キャラクタ画像が表示される前に、
 前記立体音の効果が生じる音により、前記複数の予告キャラクタ画像として示す複数の予告キャラクタの音声、及び / 又は、該複数の予告キャラクタに関する音を出力して、前記複数の予告キャラクタの存在を暗示し、さらに、
 前記立体音の効果が生じる音により、予め前記 1 又は 2 以上の予告キャラクタ画像が表示されることを告知することを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

遊技板に設けられ、当該遊技板上に展開される遊技状況に応じて適宜、動画像、静画像又はこれらを組み合わせた画像からなる画面画像が表示される表示部、
 遊技状況に応じた音を出力するスピーカ、並びに、
 少なくとも前記表示部への電子データの伝送、及び、前記スピーカへの音信号の送信を行う制御部を備え、
 前記スピーカにより、立体音の効果が生じる音を出力することが可能であり、かつ、

前記画面画像は、それぞれが変動表示され、所定のタイミングで停止表示され得る識別情報画像を表示する識別情報画像領域と、演出画像を表示する演出画像領域とを含み、さらに、前記演出画像領域には、リーチの信頼性及び／又は大当たりの信頼性を予告する予告キャラクタ画像が表示される遊技機であって、

前記演出画像領域には、複数の前記予告キャラクタ画像のうちの１又は２以上の予告キャラクタ画像が表示されるとともに、

前記１又は２以上の予告キャラクタ画像が表示される前に、

前記立体音の効果が生じる音により、前記複数の予告キャラクタ画像として示す複数の予告キャラクタの音声、及び／又は、該複数の予告キャラクタに関する音を出力して、前記複数の予告キャラクタの存在を暗示し、さらに、

前記立体音の効果が生じる音により、予め前記１又は２以上の予告キャラクタ画像が表示されることを告知することを特徴とする遊技機。

【請求項３】

遊技板に設けられ、当該遊技板上に展開される遊技状況に応じて適宜、動画像、静画像又はこれらを組み合わせた画像からなる画面画像が表示される表示部、

遊技状況に応じた音を出力するスピーカ、並びに、

少なくとも前記表示部への電子データの伝送、及び、前記スピーカへの音信号の送信を行う制御部を備え、

前記スピーカにより、立体音の効果が生じる音を出力することが可能であり、かつ、

前記画面画像は、所定のタイミングで停止表示され得る識別情報画像を表示する識別情報画像領域と、演出画像を表示する演出画像領域とを含み、さらに、前記演出画像領域には、リーチの信頼性及び／又は大当たりの信頼性を予告する予告キャラクタ画像が表示される遊技機であって、

前記制御部は、前記スピーカ及び前記表示部への電子データの伝送、並びに、前記スピーカへの音信号の送信を行うことにより、前記表示部に、複数の前記予告キャラクタ画像のうちの１又は２以上の予告キャラクタ画像を前記演出画像領域に表示させるとともに、

前記１又は２以上の予告キャラクタ画像を表示する前に、

前記立体音の効果が生じる音を前記スピーカに出力させることにより、前記複数の予告キャラクタ画像として示す複数の予告キャラクタの音声、及び／又は、該複数の予告キャラクタに関する音を出力して、前記複数の予告キャラクタの存在を暗示し、前記表示部に予め前記１又は２以上の予告キャラクタ画像が表示されることを告知することを特徴とする遊技機。

【請求項４】

前記立体音の効果が生じる音は、仮想音源を発生させる音であり、

前記１又は２以上の予告キャラクタ画像が表示される前に、

前記仮想音源を発生させる音により、前記複数の予告キャラクタ画像として示す複数の予告キャラクタの音声、及び／又は、該複数の予告キャラクタに関する音を出力して、前記複数の予告キャラクタの存在を暗示し、さらに、

前記仮想音源を発生させることにより、又は、発生させた前記仮想音源を移動させることにより、予め前記１又は２以上の予告キャラクタ画像が表示されることを告知する請求項１～３のいずれか１に記載の遊技機。

【請求項５】

前記複数の予告キャラクタ画像として示す複数の予告キャラクタの音声、及び／又は、該複数の予告キャラクタに関する音は、前記複数の予告キャラクタが協議する様子を表現する請求項１～４のいずれか１に記載の遊技機。

【請求項６】

前記識別情報画像領域に前記変動図柄が表示されていないときには、前記表示部に前記複数の予告キャラクタ画像が表示されるとともに、前記スピーカにより、前記複数の予告キャラクタの音声を出力する請求項１～５のいずれか１に記載の遊技機。

【請求項７】

前記スピーカは、パラメトリックスピーカである請求項 1 ~ 6 のいずれか 1 に記載の遊技機。

【請求項 8】

遊技板に設けられ、当該遊技板上に展開される遊技状況に応じて適宜、動画像、静画像又はこれらを組み合わせた画像からなる画面画像が表示される表示部、
遊技状況に応じた音を出力するスピーカ、並びに、
少なくとも前記表示部への電子データの伝送、及び、前記スピーカへの音信号の送信を行う制御部を備えた遊技機の演出表現方法であり、かつ、
前記スピーカにより、立体音の効果が生じる音を出力することが可能であり、かつ、
前記画面画像は、それぞれが変動表示され、所定のタイミングで停止表示され得る識別情報画像を表示する識別情報画像領域と、演出画像を表示する演出画像領域とを含み、さらに、前記演出画像領域に、リーチの信頼性及び / 又は大当たりの信頼性を予告する予告キャラクタ画像が表示される遊技機の演出表現方法であって、
前記演出画像領域には、複数の前記予告キャラクタ画像のうちの 1 又は 2 以上の予告キャラクタ画像を表示させるとともに、
前記 1 又は 2 以上の予告キャラクタ画像を表示させる前に、
前記立体音の効果が生じる音により、前記複数の予告キャラクタ画像として示す複数の予告キャラクタの音声、及び / 又は、該複数の予告キャラクタに関する音を出力して、前記複数の予告キャラクタの存在を暗示し、さらに、
前記立体音の効果が生じる音により、予め前記 1 又は 2 以上の予告キャラクタ画像を表示させることを告知することを特徴とする遊技機の演出表現方法。

【請求項 9】

各端末機に遊技機を示す遊技機画像を表示させるとともに、遊技状況に応じた音を出力させるサーバであり、かつ、
前記各端末機に対して立体音の効果が生じる音を出力させる制御を行うことが可能なサーバであって、
前記端末機において行われる遊技の状況に応じて、それぞれが変動表示され、所定のタイミングで停止表示され得る複数の変動図柄からなる識別情報画像を表示する識別情報画像領域と、演出画像を表示する演出画像領域とを含む画面画像を表示させ、さらに、前記演出画像領域に、リーチの信頼性及び / 又は大当たりの信頼性を予告する予告キャラクタ画像を表示させる制御を端末機に対して行い、
前記演出画像領域には、複数の前記予告キャラクタ画像のうちの 1 又は 2 以上の予告キャラクタ画像を表示させるとともに、
前記 1 又は 2 以上の予告キャラクタ画像を表示させる前に、
前記立体音の効果が生じる音により、前記複数の予告キャラクタ画像として示す複数の予告キャラクタの音声、及び / 又は、該複数の予告キャラクタに関する音を出力させて、前記複数の予告キャラクタの存在を暗示させ、さらに、
前記立体音の効果が生じる音により、予め前記 1 又は 2 以上予告キャラクタ画像を表示させることを告知させる制御を端末機に対して行うことを特徴とするサーバ。